



帯広市立北栄小学校 学校便り 18号

ほくえい

○思いやりのある子
○たくましい子
○助け合う子
○よく考える子
○進んでやる子

<http://www.hokuei.obihiro.ed.jp>

令和3年9月3日 発行者 校長 池下栄里子

緊急事態宣言期間中の教育活動 現在学校では、8月27日付で帯広市教育委員会から発出された「緊急事態宣言措置を踏まえた今後の帯広市立学校の教育活動の考え方」に従って、校内で検討しながら教育活動を進めています。主なものをお伝えします。

1 学校教育活動全般

- ・感染リスクが高くなる次のような教育活動を見合わせています。

〔長時間近距離で対面形式となるグループワーク、音楽の合唱・リコーダー・鍵盤ハーモニカ、図工の共同制作、家庭科の調理実習、体育の接触のある種目など〕

- ・学年を超えた教育活動を見合わせています。

2 乗り物利用学習、郷土体験学習

- ・見学先である公共施設が閉鎖していることや、普段生活している人以外の人との接触を避けるため、延期して実施する予定です。

3 修学旅行

- ・11月10、11日に延期して実施する予定です。

4 水泳学習

- ・拠点プール（啓西小）が閉鎖のため実施を見合わせています。再開されたら、各学級が同じ時数で実施できるよう調整しながら進めていきます。

5 クラブ活動・児童会活動

- ・実施を見合わせています。

6 おびひろ市民学等外部講師の利活用による授業

- ・特別授業の実施については、体育館などの広い場所で、感染拡大防止に配慮しながら実施します。

7 PTA活動

- ・実施を見合わせています。

子ども達の学びを止めないこと、そして、感染拡大をさせないことを両輪としながら教育活動を進めています。ご家庭におかれましては、これまで多大なるご理解とご協力をいただいておりますことに改めて感謝申し上げます。まだまだ長い道のりです。子ども達のために、今後とも力をお貸しください。

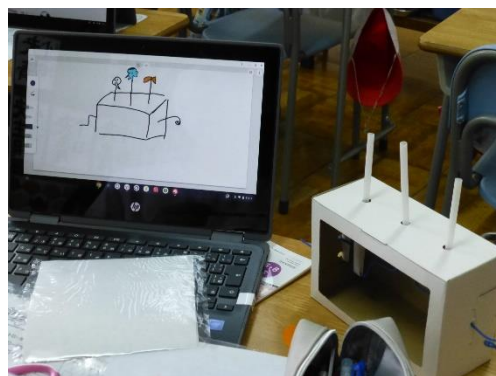
今年、Chromebook に慣れる年

様々な学習場面で活用を試みている1人1台端末のChromebook。先生達は、どんな学習に使えるだろうかという考えをやっていきます。

また、学級閉鎖に備え、Meetに接続して健康調べをするなど『朝 Meet』に取り組んでいるクラスもあります。初めてのことばかりで戸惑うこともありますが、何事もチャレンジです。



カメラ機能を使ってヒマワリをパシャリ。教室でもじっくり見ながら…



お絵かきソフトを使って工作の設計図を描き表しています。